



◇◇令和3年度 壁新聞コンクール 「子ども会の部」「個人・きょうだいの部」について◇◇

6月15日付文書で配布した見出しのコンクールについて、質問がありましたので回答いたします。

【回答】:「子ども会の部」「個人・きょうだいの部」の両方に重複応募できないというのは、『同一人物が両方の部に出品することはできない』ということです。参加人物が重複しなければ同一子ども会から両方の部に出品しても大丈夫です。OK!

(例えば) 壁新聞制作に関心がある子どもが9人いる場合

方法① 2つのグループに分けて共同制作し、計2作品を「子ども会の部」に出品する。

方法② 数名で1作品を共同制作し「子ども会の部」に出品する。ほかは個人制作し「個人・きょうだいの部」に出品する。

方法③ 全員が個人で制作し「個人・きょうだいの部」に出品する。

感染対策を徹底したい保護者のお子さんも参加しやすくなりますね。

☘先号(第4号)で紹介した鯖江市 JL と子ども会リーダーの修了式・任命式の振り返りを読むと、JL たちは、むしろ「人見知り」ではじめは人との交流にあまり自信がない子どもたちが多いことに気づきました。

ジュニアリーダー (JL) として活動するうちに徐々に自信を持つようになり、仲間への信頼感から自己評価を高めることにつながるんでしょうね。

☘ JL は、もともとは「人見知り」だった？

鯖江市ジュニアリーダー「修了式・任命式」の振り返りより抜粋

- ・もともと人見知りだったので少し不安でしたが、ジュニアリーダーのみなさんもやさしくせってくれたので、みなさんのようにやさしいリーダーを目指して一年間がんばりたいです。これからの6年生の一年間で少しでも良いリーダーに近づきたいと思います。(小5)
- ・去年と同じく、知らない人としゃべるのは緊張したけど、ジュニアリーダーの人たちがリードしてくれたので、気軽に話すことができました。こんな人になりたいなーと思いました。(略) 次やるときは、自分から積極的に話したいです。楽しかったです。夏期研修や冬期研修が楽しみです。(小5)
- ・話していない人と話せて楽しかったです。鬼ごっこではみんなで遊べて楽しかった。ジュニアリーダーになってもがんばろうと思います。(小6)
- ・最初は自信がなかったけど、(子ども会) 顧問の方が言われたように「失敗してもいい」ということを考えてやったら、すべてうまくいきました。これからも自分に少しずつ自信を持ちながら、できなくても、失敗してもいいから、なんにでも挑戦していきたいです。こう思えたのは、2年間ジュニアリーダーに入っていたからです。(小6)
- ・修了生も新しい子も最初は表情が硬そうだったけど、ゲームを通して他校の子とも仲良くできてよかった。一人知っている子がいると少し安心している様子でした。(中2)

